

株式会社アイフリーク モバイル

決算補足説明資料

2020年3月期 第3四半期

JASDAQ : 3845

2020年2月14日



伝わる★つながる★広がる

TRANSMIT CONNECT EXTEND





# 2020年3月期 3Q 決算概要

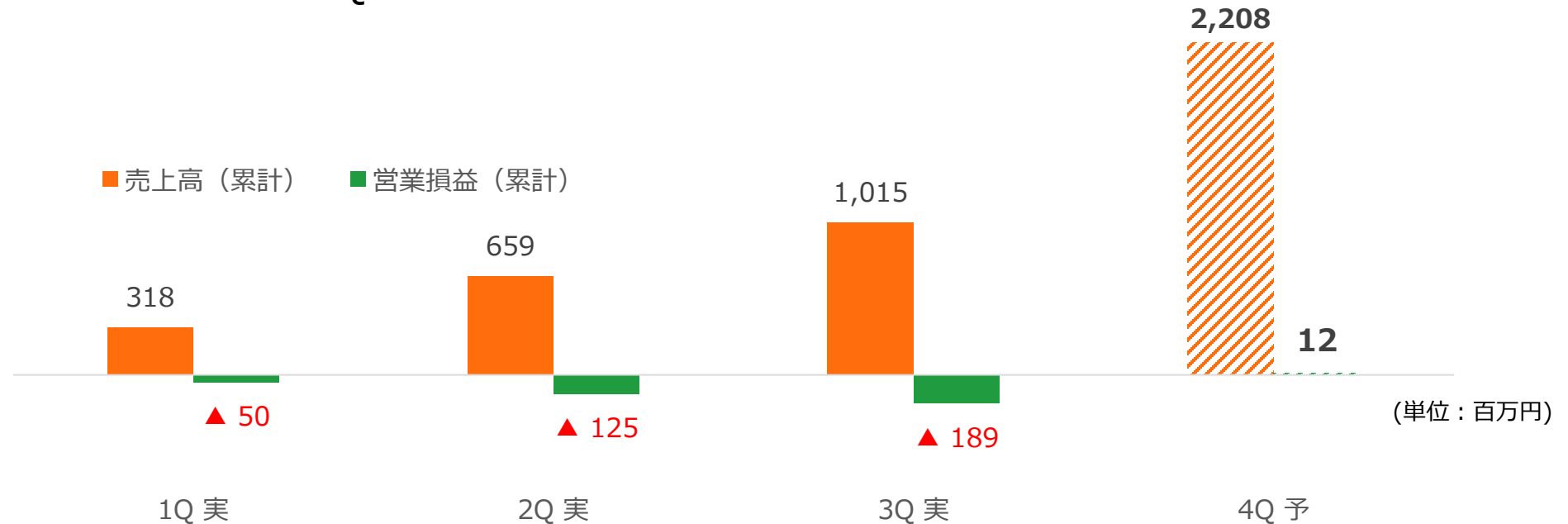
# 2020年3月期 第3四半期 総括

【業績】 前年同期比23.7%の増収。赤字幅縮小。

【事業】 CCS事業強化の為、同業2社（グループ全14社、400名超）をM&A。  
M&A完了時点でCCS事業人員700名超体制を確立。

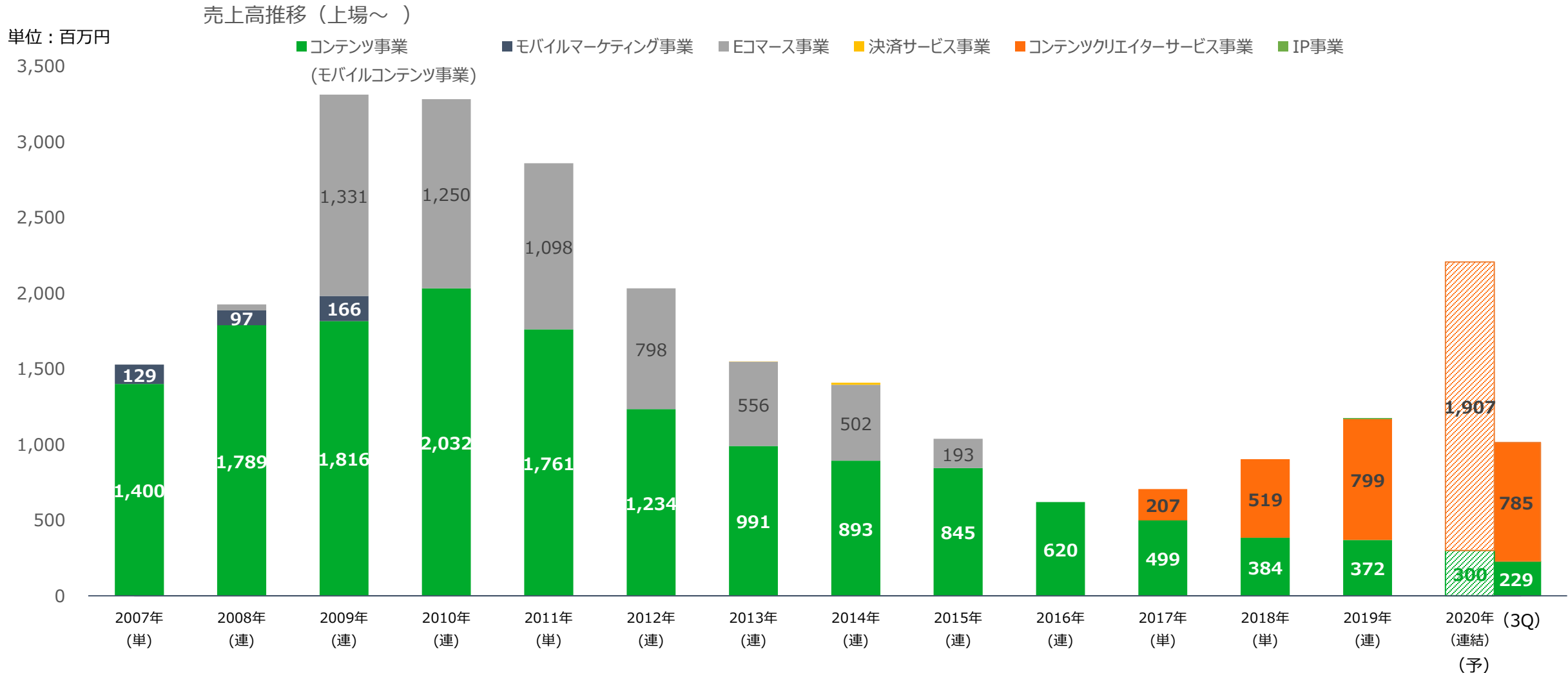
背景：厳しい採用環境の継続、更なる採用コストの上昇が予想され、  
早急な規模の拡大を優先すべきと判断。

【通期】 M&Aによる2社の売上が4Qから寄与。通期目標達成に向けて鋭意努力。



# 業績推移

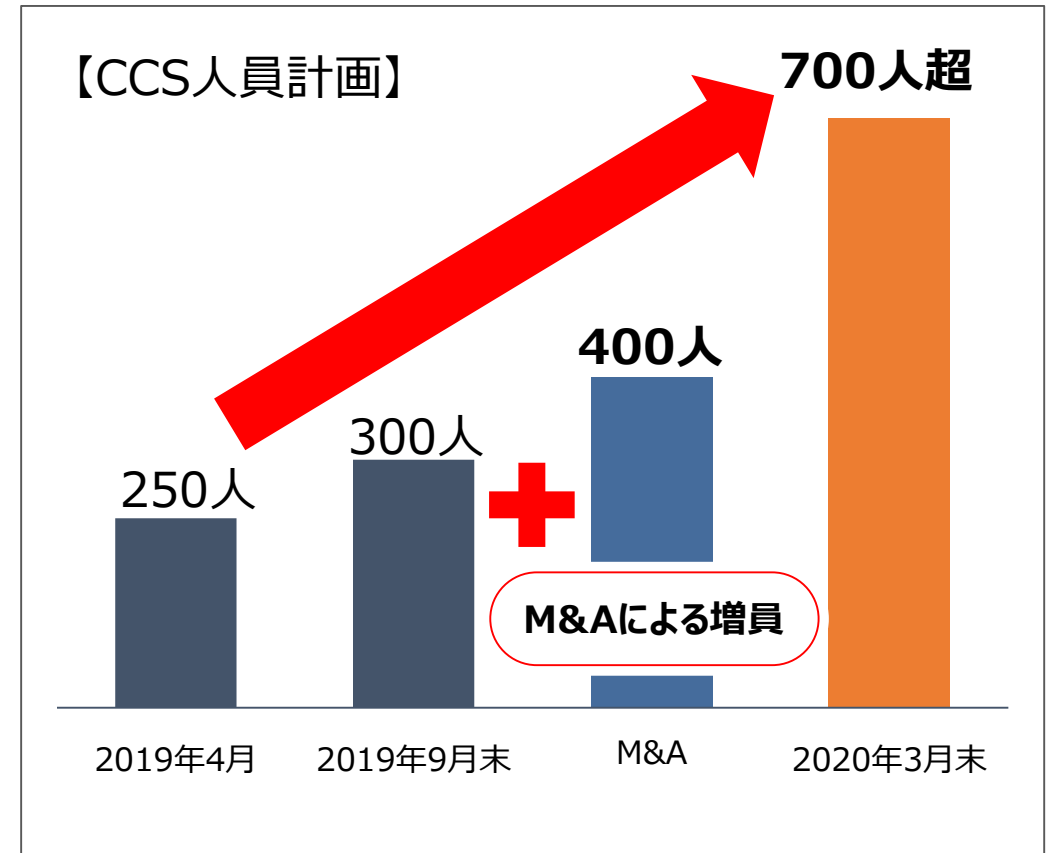
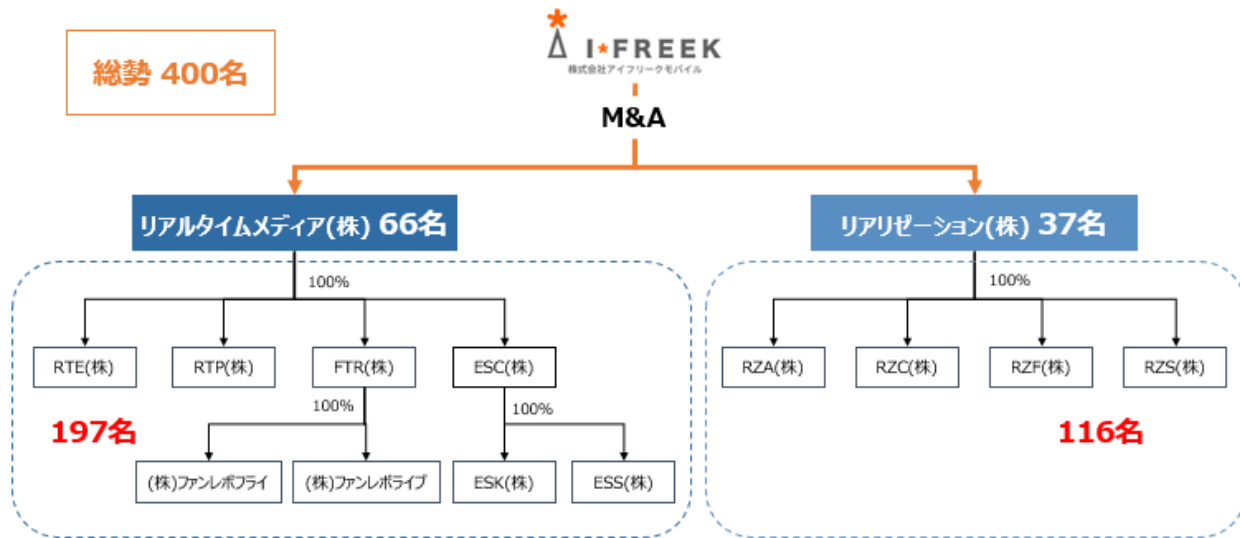
伝わる  
つながる  
広がる



# 2020年3月期 第3四半期 トピック

## リアルタイムメディア株式会社、リアリゼーション株式会社を完全子会社化

高度なIT技術と人的リソースを豊富に擁する2社を子会社化。  
CCS事業700人体制確立へ。



# グループ体制図

伝わる  
つながる  
広がる

2020年1月1日現在



# 2020年3月期 第3四半期 連結P/L 要約

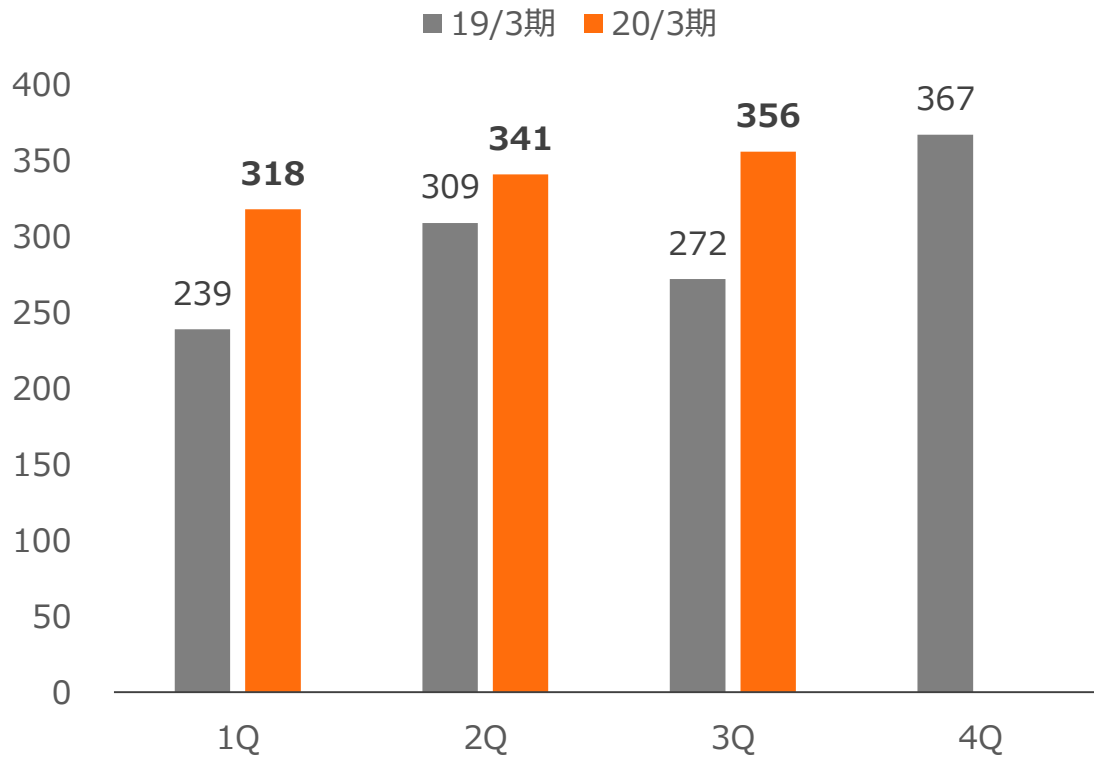
(単位：百万円)

	2020年3月期 第3四半期 実績	2019年3月期 第3四半期 実績	前年同期比較	
			増減額	増減率
売上高	1,015	820	+194	+23.7%
売上総利益	266	250	+16	+6.7%
販売費及び一般管理費	456	467	△11	△2.5%
営業損益	△189	△217	+28	-
経常損益	△180	△217	+36	-
親会社株主に帰属する 四半期純損益	△177	△219	+42	-

# 2020年3月期 第3四半期 業績前年同期比較

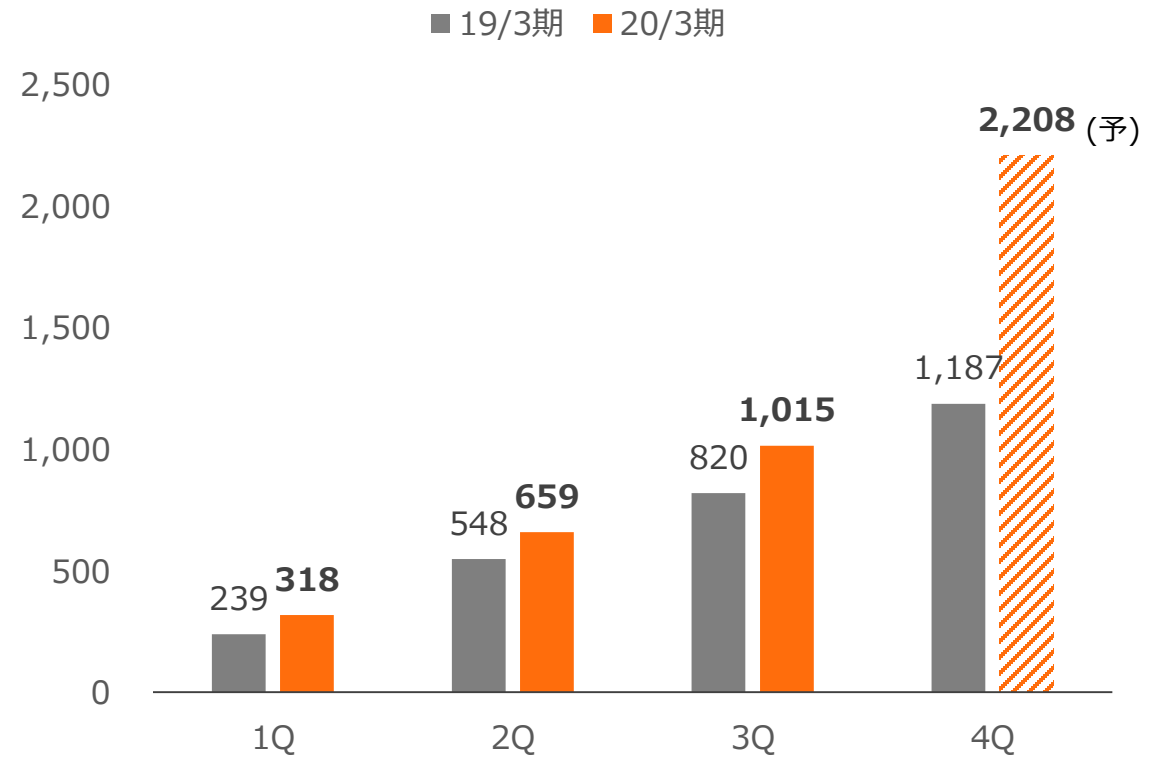
会計期間、累計期間ともに大幅増収。

四半期売上高（会計期間）



(単位：百万円)

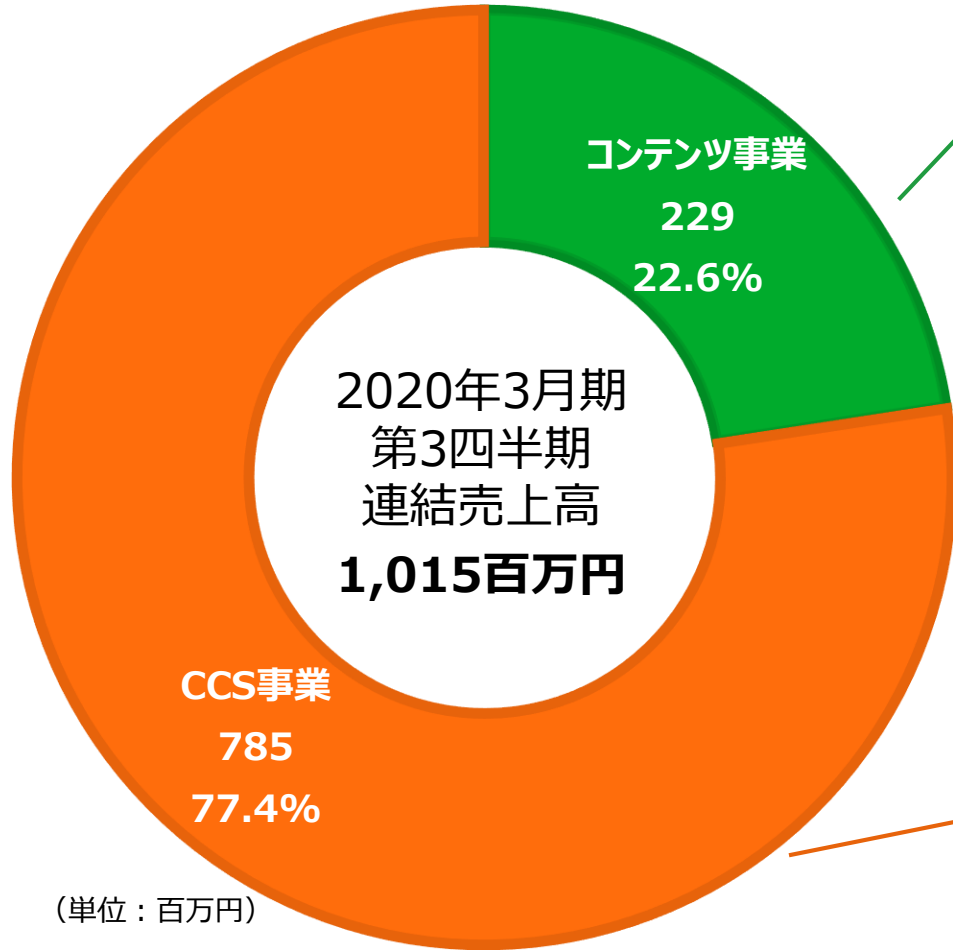
売上高 累計





# 報告セグメントの状況

## 【売上高構成比】

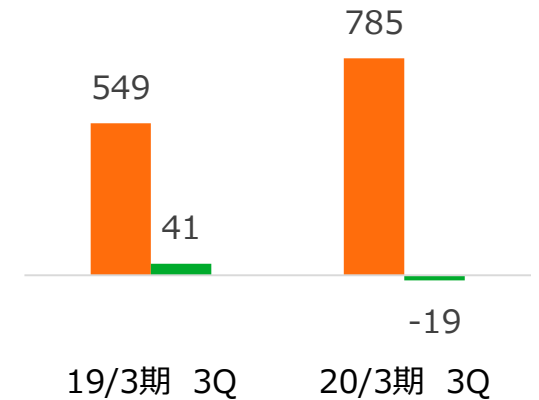
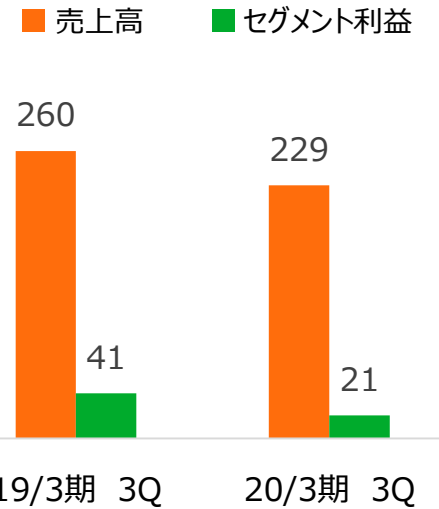


### 【コンテンツ事業】

開発リソースは、Challetソリューションの受注案件のリリースに注力。第5弾、第6弾をリリース。「デココレ」「森のえほん館」「赤ちゃんタッチ」等は販促施策実施によりユーザー拡大。

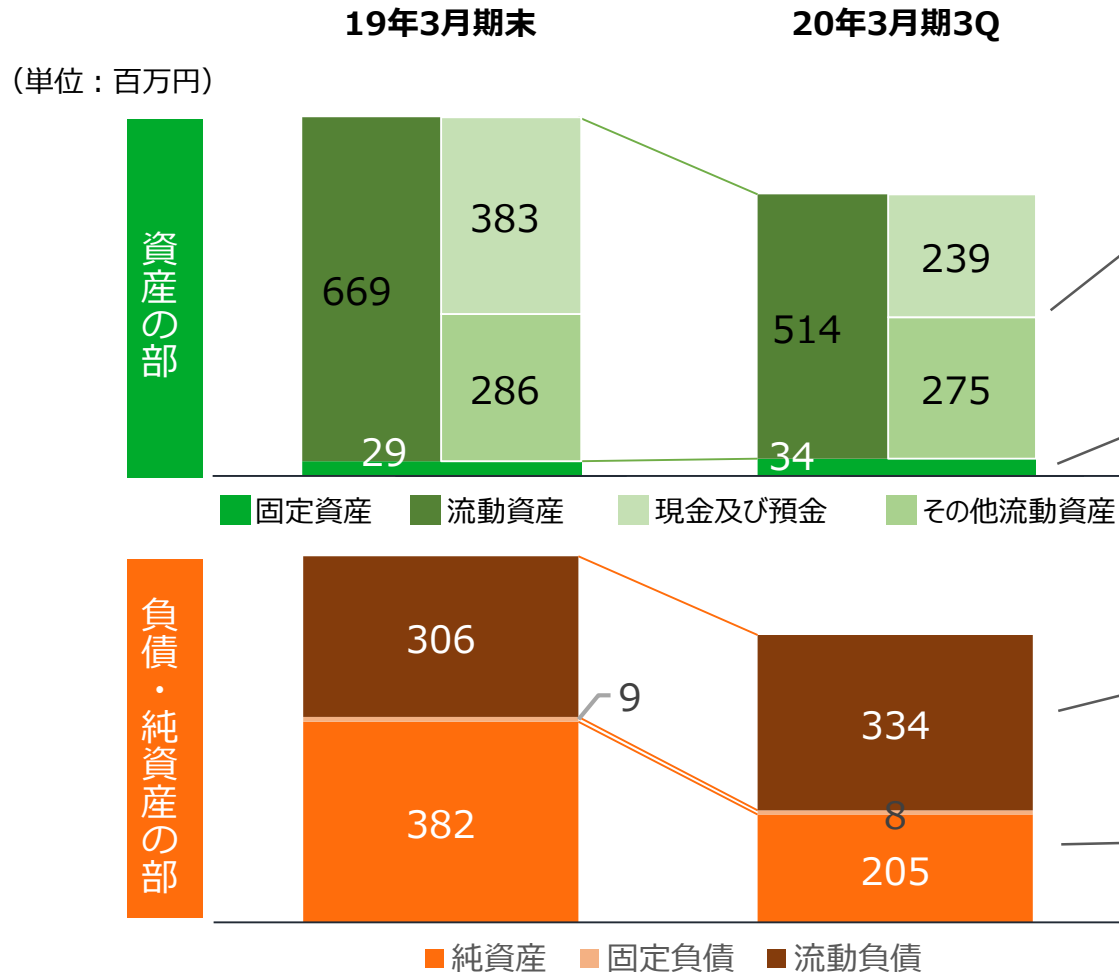
### 【CCS事業】

需要は増加傾向にあるが、採用難易度の高い環境も続く。稼働率の向上を図り大幅な増収。一時的に発生した受託案件の不採算によりセグメント損益は赤字。



# 2020年3月期 第3四半期 B/Sの状況 (連結)

## B/S(連結) 2019年3月期末比較



## 【主な増減要因】

### 【流動資産】

仕掛品：31百万円増加  
前払費用：2百万円増加  
現金及び預金：144百万円減少  
売掛金：27万円減少

### 【固定資産】

有形固定資産：11百万円増加

### 【流動負債】

未払費用：32百万円増加

### 【純資産】

親会社株主に帰属する純損失：177百万円計上



# 2020年3月期 通期事業計画

# 2020年3月期 業績計画

伝わる  
つながる  
広がる

	2020年3月期			2019年3月期 実績
	計画	増減額	増減率	
売上高	2,208	+1,021	+86.0%	1,187
コンテンツ事業	300	△72	△19.5%	372
コンテンツクリエイターサービス事業	1,907	+1,108	+138.5%	799
その他	—	—	—	14
営業利益	12	+367	—	△355
コンテンツ事業	43	△9	△18.3%	52
コンテンツクリエイターサービス事業	189	+146	+339.2%	43
その他	—	—	—	△220
調整額	△221	+9	—	△230
経常利益	16	+371	—	△355
親会社株主に帰属する当期純損益	10	+487	—	△477

※2019年3月期実績「その他」は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、IP事業も含んだ値となっています。

(単位：百万円)

# 成長イメージ曲線

伝わる つながる 広がる

チャレット経済圏は、  
コミュニティ同士のつながり、  
協力を促進し、  
次世代プラットフォームの  
コミュニケーションツールNO.1を  
目指します！



チャレット  
Challet

コンテンツ事業

コンテンツクリエイター  
サービス事業

本資料は、今後の経営ビジョンに関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。本資料は注記のない限り2019年12月31日現在の決算データ及び直近の事業データに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測などは、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがあります。なお、本資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願いいたします。